

令和元年度

長野県公共事業 新規評価について

令和2年1月

長野県公共事業評価監視委員会

# 目 次

1 本年度の審議対象事業	・・・ 1
2 新規評価事業に関する委員会としての意見	・・・ 2
(1) 河川 一級河川裾花川 裾花ダム・奥裾花ダム【長野市】	・・・ 2
(2) 道路改築 主要地方道伊那インター線 中央～上の原【伊那市】	・・・ 3
(3) 抽出以外の箇所	・・・ 3
3 おわりに	・・・ 3

# 令和元年度 長野県公共事業評価監視委員会 意見書

## ～公共事業 新規評価対象事業に関する意見～

### 1 本年度の審議対象事業

長野県公共事業評価監視委員会（以下「本委員会」という。）の設置要綱では、審議案件について、県から新規評価案の提出を受け、各事業を取り巻く社会状況等を勘案して、本委員会が抽出するとされている。

長野県が近年、本委員会に意見聴取した件数は表－1に示すとおり。

本年度は、表－2に示す5件の意見聴取があり、全てについて説明を聞いた上で、詳細な審議の対象として、全体事業費の大きい2箇所を抽出した。

表-1 事業種類別の意見聴取、抽出件数

事業種類	H27			H28			H29			H30			R元		
	意見聴取		うち抽出												
	10億円以上	10億円未満		10億円以上	10億円未満		10億円以上	10億円未満		10億円以上	10億円未満		10億円以上	10億円未満	
地すべり対策		1													
農村地域の防災・減災				1		1	1			1					
治山・砂防															
河川の整備等				1		1	3		1				1		1
主要な道路の整備	5		1	3			2			1		1	3		1
補完的な道路の整備				1		1	1		1	1			1		
道路付帯施設の整備															
農業基盤整備	1		1				2		2	3		1			
森林整備															
公園の整備															
市町村道整備の支援															
その他										1		1			
合計	6	1	2	6		3	9		4	7		3	5		2

表-2 意見聴取・抽出箇所

担当 部局	事業種類	事業名	路河川名等※	箇所名 (市町村名)	事業概要	予定工期	全体事業費 (千円)	県の 総合 評価	抽出 箇所
建設部	河川の整備等	河川	(一) 裾花川	すそばな 裾花ダム・奥すそばな 奥裾花ダム (長野市)	土砂バイパストンネル L=9.0km 治水容量の確保	R2~R44 (2020~2062)	71,000,000	A	○
建設部	主要な道路の整備	道路改築	(国) 403号	しもきじま 下木島 (飯山市~木島平村)	道路拡幅工 L=1,380m W=6.5 (15.0) m	R2~R10 (2020~2028)	2,100,000	A	
建設部	主要な道路の整備	道路改築	(主) 諏訪辰野線	おさか あるが 小坂~有賀 (岡谷市~諏訪市)	道路築造工 L=1,400m W=6.0 (7.5~12.5) m	R2~R5 (2020~2023)	2,500,000	A	
建設部	主要な道路の整備	道路改築	(主) 伊那インター線	ちゅうおう うえ はら 中央~上の原 (伊那市)	道路築造工 L=1,190m W=7.0 (13.0) m	R2~R11 (2020~2029)	4,600,000	A	○
建設部	補完的な道路の整備	街路	(都) 若宮線	わかみや 若宮 (千曲市)	道路改築工 L=800m W=6.0 (16.0) m	R2~R9 (2020~2027)	1,300,000	A	
詳細審議箇所計									2

・事業の必要性、重要性、効率性、緊急性、計画熟度を点数化し、その合計により評価 [100点満点 A:75点以上 B:75~50点 C:49点以下]

※(一):一級河川 (国):一般国道 (主):主要地方道 (都):都市計画道路 □

## 2 新規評価事業に関する委員会としての意見

### (1) 河川 一級河川裾花川 裾花ダム・奥裾花ダム【長野市】

#### ■ 審議結果：県の評価案を妥当と判断する。

##### 【判断に至った理由】

- 過去の大規模洪水に起因した計画を上回る堆砂によるダム機能の低下や、近年の頻発化・激甚化する豪雨の発生状況から、貯水池内への土砂流入抑制対策や堆積土除去、治水計画の見直しが必要であり、県民の安全・安心な暮らしの確保につながると認められること。

##### 《審議上の意見》

- 昨年10月の台風第19号など、近年激甚化する豪雨災害を踏まえ、計画を検討されたい。
- 土砂対策に関しては、治山事業などと連携し、流域全体で取組まれたい。

## (2) 道路改築 主要地方道伊那インター線 中央～上の原【伊那市】

### ■ 審議結果：県の評価案を妥当と判断する。

#### 【判断に至った理由】

- 当該箇所は、事業中である内環状線の街路事業と一体となって伊那 I C と伊那バイパスを結ぶ幹線道路であり、伊那中央病院や上ノ原工業団地へのアクセスを担う道路となること。

#### 《審議上の意見》

- 人口減少に伴う交通量の減少など、社会状況の変化等に応じた適切な計画であることを県民に分かりやすく説明されたい。
- 縦断勾配が急な箇所については、速度の低下及び上昇に対する適切な措置を講じること。
- 隣接する街路事業と十分連携・調整を図ること。

## (3) 抽出以外の箇所

抽出以外の3箇所については、第1回長野県公共事業評価監視委員会において、県からの説明を聞く中で、必要性、重要性、緊急性、計画熟度等から、各事業の県の評価案について妥当と判断した。

### 3 おわりに

本委員会が提案し、本年度から本格実施している事後評価・再評価の検証結果を新規評価へフィードバックする取組について、今後も継続的に実施すること。

以 上